



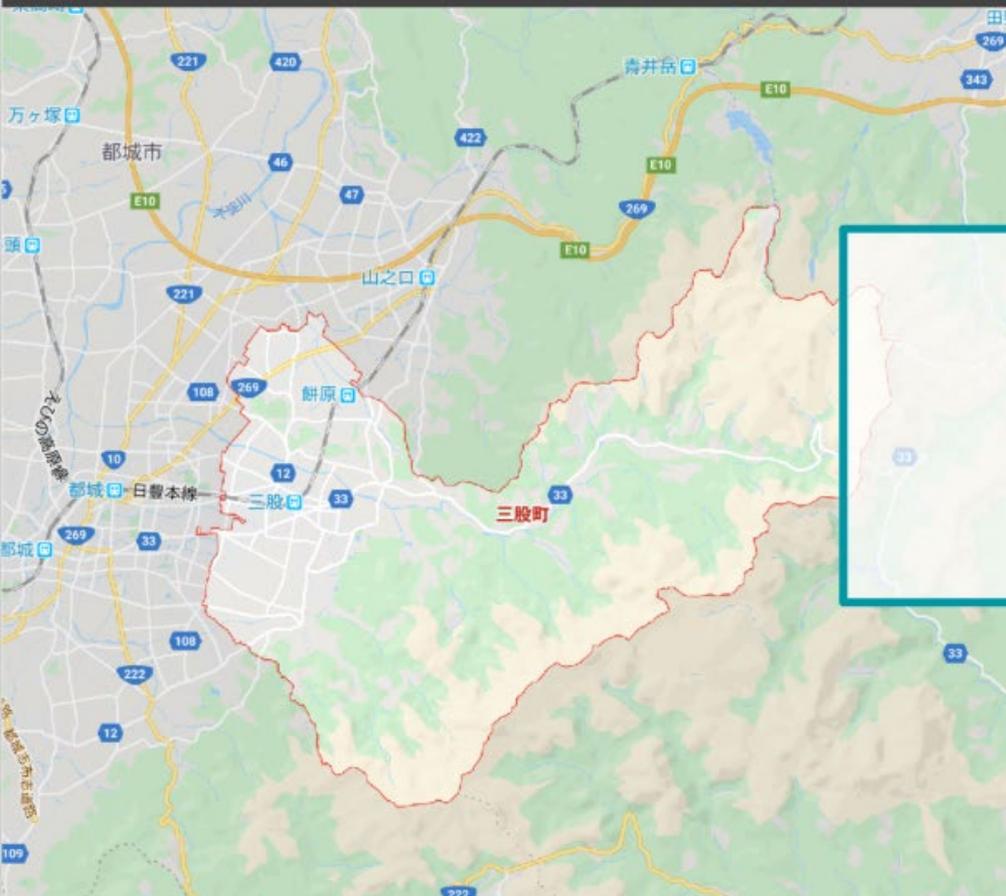
community
DESIGN LAB.

「宮崎県三股町における
アウトリーチの捉え方と実践」

実施している地域 宮崎県三股町



実施している地域 宮崎県三股町



町の人口

2.5万人

面積

110km²

AJENDA

< 1 > そもそもアウトリーチとは？

< 2 > アウトリーチの実践

< 3 > 実践する中で学んだアウトリーチとは？

AJENDA

< 1 > そもそもアウトリーチとは？

< 2 > アウトリーチの実践

< 3 > 実践する中で学んだアウトリーチとは？

私自身の解釈は

アウトリーチ = 訪問支援

これまで、こんな捉え方をしていました・・・

アウトリーチ等事業の基本的な考え方

ポイント 1

長期にわたりひきもりの状態にあるなど、
複雑化・複合化した支援ニーズを抱えながらも

必要な支援が届いていない人や支援につながる
ことに拒否的な人に支援を届けるための事業

ポイント 2

本事業において支援する事例の多くは、
本人とのつながりを形成すること自体が困難である

ことを踏まえ、本人と関わるための信頼関係の構築や、
つながりの形成に向けた支援を行う。

うーん、すぐに訪問支援は成立しないのでは・・・

アウトリーチとは

アウトリーチ（Outreach）は直訳すると「**外に手を伸ばす**」ことを意味します。

アウトリーチとは

従来は、相談者の日常生活の場（自宅など）に出向く訪問支援全般が、アウトリーチと表現されてきました。
近年は、少しずつ福祉分野におけるアウトリーチの定義も広がってきています。

アウトリーチとは

福祉分野では「支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に対し、行政や支援機関などが積極的に働きかけて情報・支援を届けるプロセス」のことを言います。

なるほど！

これまでは少し狭義な捉え方をしてしまったようです。

そもそも、なぜ、

支援が必要であるにもかかわらず届いていない人

が存在するのか・・・

支援を求めにくいのは、
社会に様々な制約や障壁が存在するから。

当事者が助けを求められない要因のうち、調査で特に多く回答があった内容を4つに分類しました。

①心理的な障壁



②周囲のまなざし



③物理的な制約



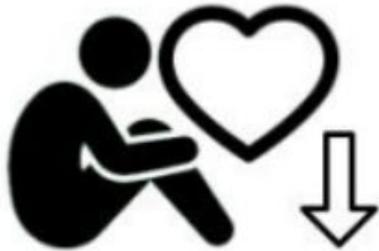
④情報の届け方



支援を求めにくいのは、 社会に様々な制約や障壁が存在するから。

当事者が助けを求められない要因のうち、調査で特に多く回答があった内容を4つに分類しました。

①心理的な障壁



“コミュニケーション
での傷つき体験”

“すでに相談をしたが
嫌な思いをしている”

②周囲のまなざし



“自分は支援を受ける
対象である”

“支援の専門家に指導
される”

③物理的な制約



“生活時間と施設の開
所時間が合わない”

“出るために何らかの
支援が必要”

④情報の届け方



“そもそも支援があるこ
とを知らない”

“情報を知らないまたは
知らされていない”

三股町では、この4つの制約や障壁を下げることを意識して
様々なアウトリーチ活動を実践しています。

AJENDA

< 1 > そもそもアウトリーチとは？

< 2 > アウトリーチの実践

< 3 > 実践する中で学んだアウトリーチとは？

例えば、重層的課題を抱えた
18歳以下の子供のいる家庭へのアウトリーチ

「待ちの福祉」を「届ける福祉」に変える

「みまたん宅食どうぞ便」





どうぞ便は、こんな「コンセプト」でやっています。

●基本コンセプト

とにかく気軽に利用してほしい。を、モットーに。

なんだか
もらいにくい…

うちより大変な人は
もっているから…

恥ずかしい…

申し訳ないから…

生活のことで
誰かに頼りたくない…

**そう思わせない魔法の言葉。
それは…**

YABO
LABO.



たくさんあるから

(たくさんないかもしれないけど)

どうぞ！

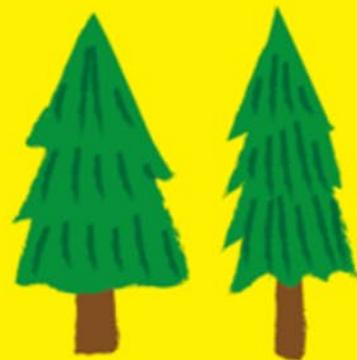
+

親しみやすい世界観とキャラクター



みまた
どうぞ便
飯

いかがでしょう



どのような事業なのか？

「生活が大変・・・」と感じる家庭に対して、
定期的に無料で食材（世帯の10食分）をお届けします。

三股町にお住いの18歳以下のお子様がいるご家庭であれば
ご利用になれます。



こんな食材が定番です。

どうぞ便にはこんなものが入っています！



お米

お味噌

お野菜

パン

レシピ

届ける食材は「三股のお米」「手作りの味噌」すぐに食べることのできる「手作りのパン」や新鮮な地元の野菜。そこへ届ける食材を使ったオリジナルレシピを入れています。



入口としてのデザインを大切にした
専用WEBページを開設して入口を簡単に！！



どろぞろの精神が根づく町。
三股町。

どうぞがつながる。
明日につながる。
みまたん宅食どうぞ便。



ご利用のお申し込み



ご利用のお申し込み

以下のフォームにご入力いただき送信ください。
担当よりご入力メールアドレス宛にご利用についてご連絡させていただきます。

お名前*

三股 どう蔵

フリガナ*

ミマタ ドウゾウ

ご住所*

三股町横山3064番地5

電話番号*

090-1234-5678

メールアドレス*

contact@mimata-douzo.com

お申込み理由*

生活が大変と感じる理由はなんですか。

実際のお申込み理由①

生活が大変と感じる理由は何ですか？

シングルで2人の子育てをしています。中一女子、小5男子。
下の子どもに発達障害があり、なかなか学校に行けず母親である私からも、なかなか離れられず・・・私も仕事に出れない日が多く給料が低いです。中学生の部活の方にもお金がかかり生活が苦しいです。なので、支援をお願いしたいです。

実際のお申込み理由②

生活が大変と感じる理由は何ですか？

パートに出っていますが、子供たちの突発的な病気などで仕事を休む事が多く収入が安定しません。労働時間も会社の都合で5時間だったのが4時間に変更になり、厳しい状態です。このような理由でも大丈夫なんでしょうか？他にももっと大変な方がいらっしゃると思うので、もしも無理そうなら大丈夫です。

実際のお申込み理由③

生活が大変と感じる理由は何ですか？

シングルマザーで、男の子二人を育てています。正社員ですが残業をあまりしないので収入は少ないです。長男は少し心の病気なので、なるべく残業せずに定時に帰れるようにしています。子供達もよく食べるようになり、食費もかさみ生活が苦しいので申し込みました。

実際のお申込み理由④

生活が大変と感じる理由は何ですか？

先日主人が他界し、妻である自分が妊娠中で、仕事にも行けない状態です。来月から収入がないので、生活面が不安で申し込みをさせて頂きました。

実際のお申込み理由⑤

生活が大変と感じる理由は何ですか？

母子家庭の就職活動中で、8歳と3ヶ月の子を育てるため。

紙媒体からも
入口を容易に。

三股町の精神が根づく町。
三股町。
どうぞがつながる。
明日につながる。
みまたん宅食どうぞ便。



・みまたん宅食どうぞ便とは・

「生活が大変…」と感じるご家庭に対して定期的に食材をお届けします。三股町にお住いの18歳以下のお子様のいるご家庭であればご利用になれます。

・どうぞ便のしくみ



1. 届く食品が
1週間前
お届の方や金額から
集まった地域の
食材をストックし
ています。



2. スマホからお申込み
窓口に来ていただいたり書類を書くなどの必要
はありません。スマホ、パソコンからお申込み
いただけます。

※申し込みは「どうぞ便Webサイト」または「スマホ」から
※申し込みは24時間受付です。



LINE@
みまたん宅食
情報配信中

※詳細は、お申込みも受け
付けておりますのでお電話
ください。



3. お届け
毎月(指定日)にお宅
までおランゲリア
をお届けします。



mimata-douzo.com

結果として

約 **8割** は社協の開設時間**外**に、**WEB** 申込でした。

LINE@等による相談を開始！！

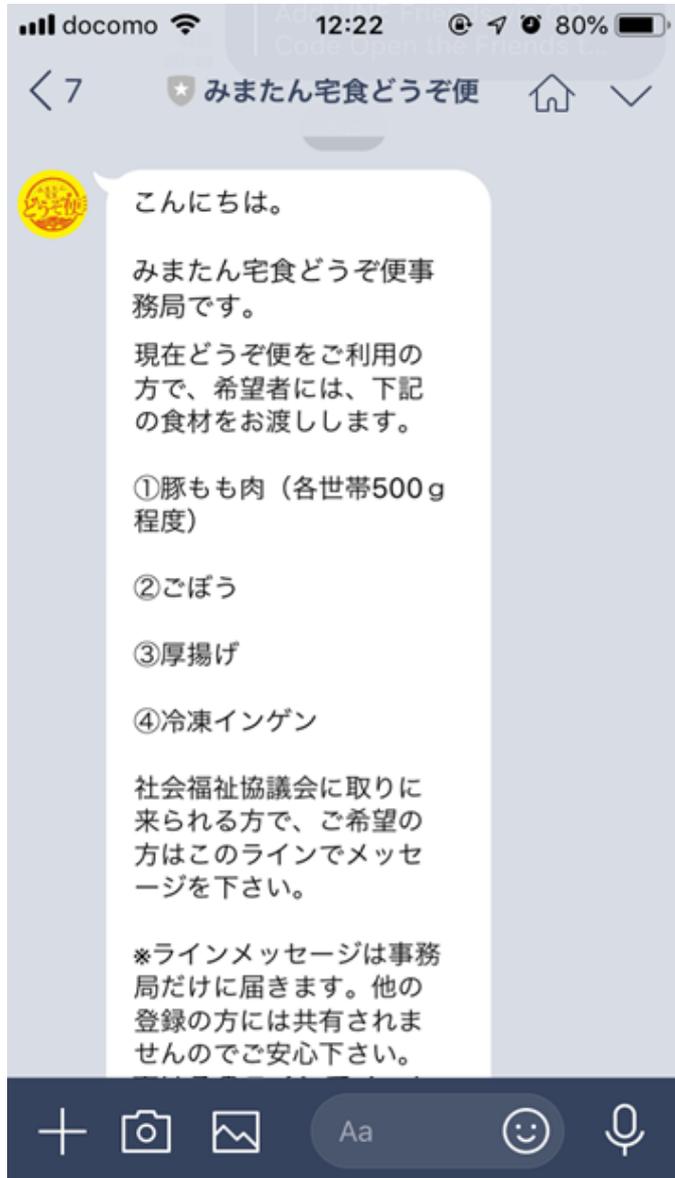
ラインアット
LINE@
とは

個人や企業が不特定多数に一斉配信を目的として運用するメルマガのようなもので、設定をすれば個人とのメッセージのやりとりもできます。一度登録してもらえば継続的な連絡手段になるので、その人に合った他の支援のお知らせもでき、より細やかなサポートができると思われれます。最近では自治体で利用するところも増えています。誰にも知られずに手軽にやりとりできるところがいいところですよ。

参考：長野県教育委員会が10日に発表した、LINEによる相談事業の実績によると、9月10日～23日の2週間の夕方から夜、LINEの相談専用アカウント「ひとりで悩まないで@長野」で中高生の悩み相談を受け付けたところ、2週間で1579件のアクセスがあったという。時間外のアクセスを含めると約3500件あったと言う。10人の専門相談員が対応。アクセスの3分の1にあたる547件の相談に乗ったという。前年度1年間の電話相談259件を軽く上回る。

ある日のLINEのやり取り

～ 台風による給食中止編 ～



8. 8 (Thu)

こんにちは！ 今日、どうぞ便楽しみにしていたのですが、急遽残業になり、18:30頃の帰宅になりそうなのです。

今日の受け取りは難しいですね？、

PM 5:26

今日はいらっしゃらなかったのでしょうか？

PM 6:39

お疲れ様です。

ボランティアさんに連絡しました！！もうすぐ来られると思います！！

既読
PM 7:05

ありがとうございます。先ほどお会いしました。

PM 7:05

よかったです！！返信遅くなってすみません涙

既読
PM 7:05

9. 25 (Wed)

ほしいです！

今日16時頃に取りに行けます♪

AM 10:26

おはようございます。

了解しました。準備しておきます！！

既読
AM 10:31

地域のボランティアがお届け！！







お家でかんたん? ご飯レシピ 7月

<トマトカレー>

1リットルのカレーを1pだけ使って、家族分のカレーにしよう

材料 (6人分)

- ・鶏肉 ... 200g
- ・ニンニク ... 1かけ
- ・油 ... 大さじ2
- ・カレー粉 ... ①~2
- ・*好みで加減して!
- ・じゃがいも ... 2つ
- ・玉ねぎ ... 2玉
- ・人参 ... 1本
- ・トマト ... 1玉
- ・水 ... ひとひた
- ・カレーシート ... 1P
- ・みそ ... ①
- ・塩 ... ①

- ① ニンニクを香りが出るまで油で炒める。鶏肉、カレー粉を加えて炒める。
- ② じゃがいも、玉ねぎ、人参は乱切りにして①に加えて水とひとひたに入れて煮る。
- ③ 野菜が火が通ったのを、トマト(ホール) トマトカレー、みそ、塩で味をきめる。最後に、カレー粉を塩で整え味をだす。

↑ トマトカレーを使えば、ここがおいしくごぼう炒めて、トマトカレーで煮る。ごぼうの加減

<たたくごぼう>

- ・ごぼう ... 4cm長に切り、かき氷めん棒でたたく
 - ・酢 ... 湯ごけの量
 - ・水 ... 酢の1/2
 - ・ごぼう ... 酢の1/4の量
 - ・塩 ... ①/2
 - ・白ご ... あれいす
- ※ごぼうが温かい時に! ※よく混ぜておく

ごぼうをたたく時に、お酢をいれれば、味がよくなるよ

食の思い出を味わって下ごしらえ



では、食材を届けて何が変わったのか？

個別の課題に関わったケースの一部

- 不登校・引きこもり
- 調理が苦手で家計を逼迫
- ひらがなが書けないなどの基礎学習の必要な世帯（児童）
- 金銭管理が苦手
- 掃除ができない
- 学習支援、生活習慣支援
- 一人親の就労支援

etc

どうぞ便をきっかけとして、
具体的ソーシャルワークに展開

事例

「どうぞ便」で関わる中で、

学力も含めて高校進学が微妙な児童が・・・

母親としては、「県立高校にってもらいたい」

という気持ち・・・

そういった、世帯を支援するために始まった
「森の子学習塾」。



笑う。学ぶ。食べる。

MORINOKO GAKUSYUJYUKU



長方形 ABCDで

点PはBから出発して
辺BC上をCまで進む

がたし、Bから x cm
進んだときの三角形 ABPの
面積を y cm² とする。

x を変った式で表しなさい。



$$y = x \times 8 \div 2$$

$$= 3 \times 4 \div 2 = 6$$







$$\Delta = b^2 - 4ac$$









この場合、あくまで食支援をフックとしたアウトリーチ

他には . . .

重層的課題を抱えた
不登校児童生徒へのアウトリーチ

アウトドアをきっかけに外で遊ぶ活動

OUTING

明日を変える外遊び

OUTING

様々な理由があって学校に馴染めない子どもたち、
 家にこもりがちな人たちに向けて、
 岩登りをする人や登山をする人、キャンプをする人など、
 アウトドアを仕事とする人たちの力を借り、
 外に出るきっかけとなる様々なアウトドア活動体験の企画です。
 さあ、新しい外の世界に一緒に出かけましょう!

8月
29日



9月
26.27日

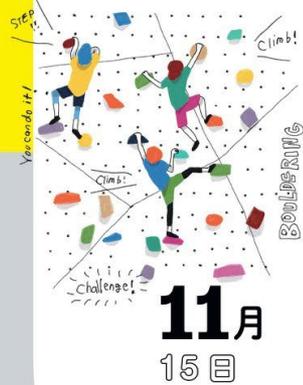
夏キャンプ



冬キャンプ

10月
18日

白鳥山トレッキング



11月
15日

ボルダリング体験

12月
19日

バエリア料理イベント



2021
2月
28日

秘境トレッキング



主催
 PORTAL

 Mテココナナ
 COMMUNITY
 DESIGN LAB.

お申し込み 三股町社会福祉協議会 0986-52-1246
 お問合せ 〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山3384-2

お申し込み
専用フォーム





明日を変える外遊び

OUTING

PRESS FACTORY / Natural Explorer / PORTAL











サッカーをきっかけに外で遊ぶ活動



MFA

MIMATA FUTSAL ASSOCIATION





課題を抱えた

認知症家族・介護家族へのアウトリーチ

SOCIAL ACTION!



繋がり広がる世界

NEXUS

COFFEE TIME
PROJECT

ネクサス コーヒータイム プロジェクト



CONNECT



三股町
地域包括支援センター



このコーヒーチケットは、
地域の企業の想いで提供されています。

カタチあるものは、未来を語る。

**KAISEI
MACHINE**

海晴機械株式会社

●このチケットを持参いただくとコメーカーキングス
ペースコメで提供されているお飲み物を1枚に
つき1名、1杯無料でお飲みいただけます。

●使用期限はありません。



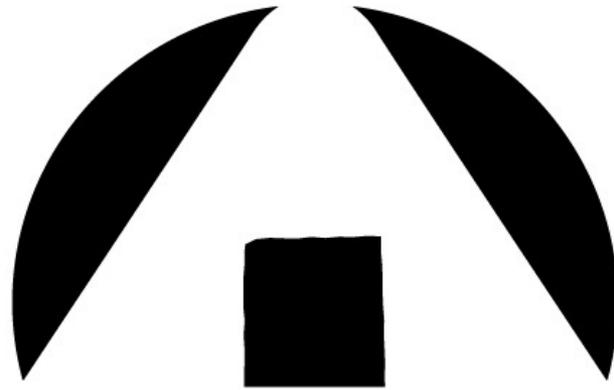
コメーカーキングス ペース コメ

OPEN / 月～金 / 11:00～18:00
三股町大字榊山3151-1(元ショッピング原田)

@ co_mekingspace_come

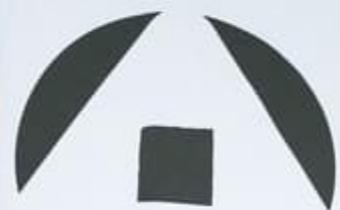
三股町地域包括支援センター

地域課題と人をつなぐ場



co-me

co-meking space



co-me

co-meking space



co-me
co-making space

Coffee / Book Community Space









co-me

co-making space







Three people are seated at a light-colored wooden table in a cafe. The person on the left, wearing a grey sweater, is focused on eating from a large yellow bowl with chopsticks. In front of them are two smaller green bowls. The person in the middle, wearing a dark floral patterned jacket, is looking towards the right. The person on the right, wearing a dark patterned jacket, is also looking towards the right. The cafe has wood-paneled walls, a window in the background, and a sign that says "Pop-Up".

Pop-Up

AJENDA

< 1 > そもそもアウトリーチとは？

< 2 > アウトリーチの実践

< 3 > 実践する中で学んだアウトリーチとは？

結局、アウトリーチの要素とは？

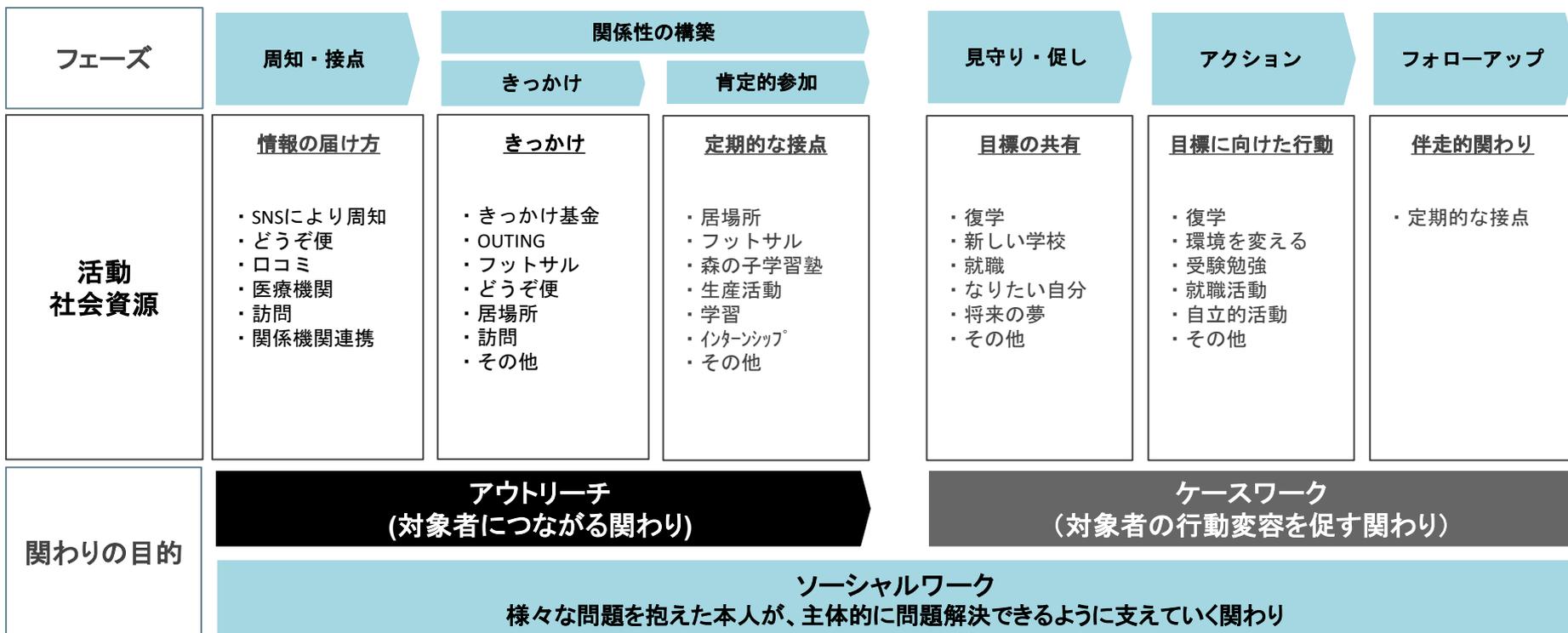
三股町の考えるアウトリーチの要素

- ①情報の届け方・デザインを活用した入口設計
- ②対象に応じたきっかけ
- ③関係を構築する定期的接点
(※主体的・肯定的)
- ④行動変容につながる丁寧な関わり

アウトリーチを体系的にまとめると。

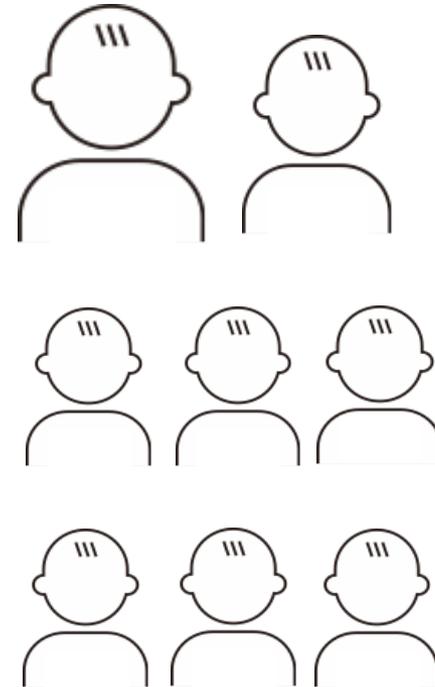
アウトリーチ支援に関するプロセス

「つながる関わり」を基盤に、「行動変容を促す関わり」まで実践するソーシャルワーク



実際の事例にあてはめると

【ケース】 学校に行かない中学2年生A君



- ・ 多子世帯の中学2年生男子
- ・ どうぞ便利用、**母親からの相談**で介入
- ・ ほとんど学校には行かない
- ・ **サッカー好き**で、いつもボールを持ち歩く
- ・ シャイな性格で、最初は**ほとんど話さない**
- ・ スポーツ好きで「**部活をやりたいかった**」と話している
- ・ 自然と周りに配慮することができる性格である

【ケース】 学校に行かない中学2年生A君

フェーズ	周知・接点	関係性の構築		見守り・促し	不登校・引きこもり状態の解消	フォローアップ
		きっかけ	肯定的参加			
活動 社会資源	<p>情報の届け方</p> <p>どうぞ便利用世帯母親からの不登校の相談</p>	<p>きっかけ</p> <p>訪問し居場所に誘うも「行かない」と断る。</p> <p>ある日、サッカー経験のあるスタッフがサッカーに誘うと笑顔で「行く」と話す。</p>	<p>定期的な接点</p> <p>毎週金曜日のサッカーをきっかけに、学校を休んだ日には居場所にも来るようになる。その後、様々な活動に自発的に参加するようになり、コミュニケーションも良好。</p>	<p>目標の共有</p> <p>将来の夢や、なりたい自分はぼんやりとしているが、県立高校への進学はイメージしていた。本人のイメージを実現するため学校に行く事を促す。</p>	<p>目標に向けた行動</p> <p>早退なく学校にいけるようになる。 ※朝の送り出しはスタッフがサポート</p> <p>来年の進学に向けて学習支援に毎週参加</p>	<p>伴走的関わり</p> <p>本人の好きなサッカーと、学習支援をメインに定期的接点を持ちながら伴走。</p>
関わり方の目的	<p>アウトリーチ (対象者につながる関わり)</p>			<p>ケースワーク (対象者の行動変容を促す関わり)</p>		
<p>ソーシャルワーク 対象者が主体的に問題解決できるように援助していく個人や家族に対する関わり</p>						